

## はじめに



本市は太平洋に面し、親潮と黒潮が交わる豊かな漁場に恵まれ、古くから漁業が盛んで、現在も遠洋から沿岸まで幅広い漁業が営まれております。

また、漁業の隆盛は、数多くの水産加工業の発展へと繋がりを見せ、市内を流れる大小の河川流域においては内水面漁業が営まれるなど、水産業は本市の重要な基幹産業として、地域経済の発展はもとより、人々の健康的な食生活の形成などにも大切な役割を果たしております。

しかしながら、近年の水産業を取り巻く環境は、資源水準の低下や就業者及び後継者の減少・高齢化、更には消費や魚価の低迷など大変厳しい状況となっており、本市でも、これらの情勢変化への機敏な対応が求められております。

この度、策定いたしました「いわき市水産業振興プラン」は、本市の地域特性を活かした水産業振興にあたっての基本的な指針として、推進すべき43の施策を取りまとめたものであり、「水産都市いわきの確立」を基本目標に掲げながら、その具現化を図るため「自然との共生と豊かな水産資源の持続的有効利用」「意欲的な担い手（経営体）の育成と生産性の高い産業への転換」「消費者との強い信頼関係と市民（地域）に身近な産業としての理解醸成」の3点を大きな柱としております。

今後はこの計画を基に、生産者や消費者の声に耳を傾けながら、市や関係者が一体となって様々な取り組みを積極的に実施することにより、本市の水産業が持つ潜在能力を最大限に発揮し、水産都市いわきのより一層の発展を図って参ります。

結びに、計画の策定にあたり、御尽力いただきました（仮称）いわき市水産業振興プラン策定委員会の皆様をはじめ、貴重なご意見をいただきました関係各位に対しまして、心より御礼申し上げます。

平成21年2月

いわき市長 櫛田一男